



じゃが芋植え

最近秋も暑さが続くので
秋のじゃが芋ができるようになってきました。
今年も作付けすることができてほっとしています。

お届けの野菜 玉葱・ナス・きゅうり・南瓜・その他・生落花生 (十分に乾燥させられなかったのですぐに調理しない時は広げて乾燥させてなるべく早く召し上がってください。)

簡単レシピ ❀落花生 乾燥した煎り落花生が一般的ですが、この季節は掘りたての生の落花生を塩茹ででどうぞ。2~3%の塩水で40分位茹でます。蓋をしたまま10分蒸すとでき上がり。茹でた落花生をサラダや炒め物やデザートに入れても。又は、殻をむいた生の落花生と米で秋の豆ごはん。

作業日誌 ひとみ人参・キャベツ・白菜・ブロッコリー・茎ブロッコリー・レタス・玉葱・赤玉葱の種まき、じゃが芋植え、ブロッコリー・茎ブロッコリーの定植、ハウスの土づくりで(米ぬかをまいて水をまく)、いろいろな所の草刈り、耕運など。

畑だより 7月下旬から8月下旬にかけて少しずつ蒔いていったブロッコリーやキャベツなどの苗(20ケース2000本)がコナガの幼虫に食べられてダメになってしまいました。初めての事です。(他の農家さんも被害にあっていると聞きました。)仕方がないので蒔き直して今度は防虫ネットをかけて育てています。できるのが遅くなりご迷惑をおかけしますがどうぞよろしくお願い致します。

9月の絵本の紹介 市川市の野菜ともだちの細井さんが紹介して下さいます。



「生きてるってどういうこと?」(谷川俊太郎/ことば 宮内ヨシオ/絵 光文館 2024年)



「うつくしいものを見ると、生きる力がわいてくるよね」表紙折り返しにあることばです1931(昭和6)年生まれ詩人・谷川俊太郎さんがこれまで発表された詩から選んだことばと色鮮やかな宮内さんの自然をテーマにした絵。季節がすすんでいくストーリーのように通して編集されていますが、見開きごとに完結しているのでどこを開いても味わえます。季節をあらわす絵の素材のひとつにお野菜が!それもメインに大き目に描かれています。左の

「秋の一日」の中心には紫鮮やかな茄子、周りにコスモス、馬に乗る人と鳥、「なにかをうつくしいとおもうとき、わたしたちはうれしい」・・・別な頁、銀杏の海に浮かぶかぼちゃと砂時計の中に象さん、「からだの枯れるときは魂の実るとき」・・・落花生と金木犀、そら豆とかばさん、など。どれも想像力が掻き立てられます。特に、地球上の美しく愛おしもの=お野菜、のように描かれているところが、お仲間にご紹介したいとおもった本です。

10/7 (月) 冬瓜・じゃが芋・生落花生等

野菜の傷みや代えて欲しい野菜がありましたらご連絡頂けると助かります。